

科目名	通訳概論
開講期 時間	春期間(4月～7月) 土曜日2限(14:00～15:30)
担当教員	岩田久美
授業形態	ZOOMによるリアルタイム配信

授業の目標

この講義では、通訳の形態や技術などの実践面に加え、国内外における通訳者の歴史や倫理規定、役割にも目を向け、通訳を多角的に捉えることを目的とします。

授業の概要

通訳の形態・役割・技術などを学び、歴史も振り返り、通訳者に求められるものを探求します。

授業計画

1	授業計画	初回ガイダンス、自己紹介、授業内容の紹介、通訳とは。
	事前学習	通訳について考察しておく
	事後学習	通訳とはなにかについて考察を深める
2	授業計画	通訳の形態と求められる技術
	事前学習	それぞれの場面で必要な通訳の形態について考察しておく
	事後学習	通訳の形態について整理し理解しておく
3	授業計画	意味の理論と通訳の学習法・訓練法について
	事前学習	通訳の学習法と訓練法について自らの実践も含めて考察しておく
	事後学習	通訳の学習法・訓練法を自らの学習・訓練に取り入れる
4	授業計画	ノートテイキング
	事前学習	ノートテイキングについて自らの実践を含めて考察しておく
	事後学習	ノートテイキングを自らの学習・実践に取り入れる
5	授業計画	通訳者の倫理規定、公平性・中立性
	事前学習	通訳者の倫理規定、公平性・中立性がどのようなものか理解しておく
	事後学習	通訳者の倫理規定、公平性・中立性を意識しながら今後の通訳業務を行う
6	授業計画	日本における通訳の歴史 長崎通詞
	事前学習	長崎通詞について調べておく
	事後学習	長崎通詞についての理解を深める

7	授業計画	日本における通訳の歴史 東京裁判
	事前学習	東京裁判について調べておく
	事後学習	東京裁判についての理解を深める
8	授業計画	海外における通訳の歴史 ニュルンベルグ裁判
	事前学習	ニュルンベルグ裁判について調べておく
	事後学習	ニュルンベルグ裁判についての理解を深める
9	授業計画	通訳の評価と通訳における専門性
	事前学習	通訳の評価と通訳における専門性について考察しておく
	事後学習	通訳の評価の仕方や専門性を自らの通訳業務を行う中で実践する
10	授業計画	日本語の工夫(やさしい日本語)
	事前学習	やさしい日本語について考察しておく
	事後学習	通訳訓練において取り入れられるやさしい日本語の方法は実践する
11	授業計画	ゲストスピーカー 高田友佳子氏 通訳者のストレスマネジメント
	事前学習	ストレスマネジメントについて考察しておく
	事後学習	ストレスマネジメントを自らの通訳業務を行う中で実践する
12	授業計画	通訳者の役割とアイデンティティ
	事前学習	通訳者の役割とは何かについて考察しておく
	事後学習	通訳者の役割と理解についての理解を深める
13	授業計画	ゲストスピーカー 沢田貴志医師 医師の求める通訳者の役割について
	事前学習	質問をあらかじめ提出する
	事後学習	医師の求める通訳者の役割について授業後も考察する
14	授業計画	国内外における通訳者の養成と今後の展望
	事前学習	通訳者の養成と今後の展望について考察しておく
	事後学習	通訳者の養成と今後の展望について授業後も考察を続ける
15	授業計画	まとめと全体の振り返り
	事前学習	講義全体の内容を復習しておく
	事後学習	講義全体の内容を改めて復習する

成績評価の方法・基準

試験は行わず、平常点40%、学期末レポート60% で評価します。

履修上の注意

授業中は特別な事情がない限り、必ず顔を出して参加してください。

教科書

『よくわかる通訳翻訳学』 鳥飼玖美子編著 ミネルヴァ書房

参考書

授業内で適宜紹介します。